令和　7 年度　三次市　　一般会計　当初 予算事業別審査シート　　NO,　1

款	項	目
2	1	2

担当部局・課名	経営企画部・秘書広報課

事業区分	継続事業	政策５ いきいきとした地域

事業名	事業（経費）内の主たる費目	節名称	細節名称	予算額（千円）
情報発信事業	❶	需　用　費	④印刷製本費	18,540
	❷	委　託　料	①業務委託料（物件費）	28,440
	❸	委　託　料	③施設機器等管理委託料	2,649
	❹	使用料及び賃借料	⑨その他使用料及び賃借料	691
実施計画No,	❺			
＊三次市予算に関する説明書		❻（❶～❺の計）➡		50,320
該当ページ　48･49 ／頁		❼その他の節など（上記以外）の合計額 ＊該当なし"0"を挿入 ➡		293
／頁		❽（❻＋❼）事業合計額 ➡		50,613

歳入に関する項目	予算額（千円）（❽）	特定財源内訳（千円）				一般財源（千円）
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他	
令和7年度（予定）特定財源内訳	50,613	100	0	0	1,695	48,818
	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称				
	国庫支出金	総務管理費委託金　自衛隊募集事務委託金				
	県支出金					
	負担金	雑入 広告料（秘書広報課）				

事業内容及びその目的（めざすもの）

市民が知りたい情報と市民に伝えたい情報が確実に伝わり，市民の協力・参画につながる広報をめざし，「広報みよし」をはじめ，ケーブルテレビの広報番組「市役所ほっとニュース」や音声告知放送，市のホームページやSNS等により多重的な情報発信を行うもの。

事業の積算根拠等

（詳細説明）事業一覧表／状況写真／図面等

○10需用費　18,540千円
　④印刷製本費　18,540千円
　　（広報みよし印刷製本　24,500部×12月）
○12委託料　31,089千円
　①業務委託料（物件費）　28,440千円
　　・情報発信業務委託料　7,700千円
　　（ケーブルテレビ番組「市役所ほっとニュース」制作業務　年間40本7,612千円）
　　（音声告知放送吹込　440円×200件　88千円）
　　・広報配布業務委託料（広報紙全戸配布）　20,740千円
　③施設機器等管理委託料）2,649千円
　　・システム保守管理委託料（ホームページ保守業務）　2,649千円
○13使用料及び賃借料　691千円
　⑨その他使用料及び賃借料　691千円
　　・システムアプリケーション使用料　691千円
　　（広報紙多言語・音声読み上げアプリケーション「カタログポケット」使用料　495千円）
　　（ホームページUDフォント使用料　66千円）
　　（Adobeクリエイティブクラウド使用料　130千円）

広報みよし令和7年1月号

別添資料

無

（一覧表／図面等）

継続事業＞過去実績を検証して，変更した点（ICTの導入，DX等による手続きの簡素化，事業内容見直し，対象者拡大など）または，継続としたその主な理由（要綱等の定め，費用対効果が大きい，対象が限定的，地域等との協議に基づく取組など）

市内全戸に配布している「広報みよし」については，引き続き，掲載記事の充実を図ったほか，広報紙をデータ化しアプリで読むことができる「カタログポケット」の運用を継続した。また，ケーブルテレビ，ホームページ，SNS等についても，多様な市民ニーズに対応し，情報発信の方法や内容を工夫しながら，多重的な情報発信を継続的に行っている。こうした取組により，市民への情報伝達や市政への参加等において一定の役割を果たした。

令和　7 年度　三次市　　一般会計　当初 予算事業別審査シート　　NO,　2

款	項	目
2	1	2

担当部局・課名	経営企画部・秘書広報課

事業区分	継続事業	政策５ いきいきとした地域

事業名	事業（経費）内の主たる費目	節名称	細節名称	予算額（千円）
シティプロモーション事業	❶	報　償　費	⑤その他報償費	300
	❷	旅　　費	②普通旅費	201
	❸	役　務　費	①通信運搬費	26
	❹	委　託　料	①業務委託料（物件費）	3,608
実施計画No,	❺			

＊三次市予算に関する説明書			
該当ページ	48･49 ／頁	❻（❶～❺の計） ➡	4,135
	／頁	❼その他の節など（上記以外）の合計額 ＊該当なし"0"を挿入 ➡	0
		❽（❻＋❼）事業合計額 ➡	4,135

歳入に関する項目	予算額（千円）（❽）	特定財源内訳（千円）				一般財源（千円）
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他	
令和7年度（予定）特定財源内訳	4,135	0	0	0	0	4,135
	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称				
	国庫支出金					
	県支出金					
	負担金					

事業内容及びその目的（めざすもの）

市民がまちに魅力と誇りを感じ，その想いが形になって動き出すまちの実現をめざして，地域の魅力を発掘・創出するとともに，様々なネットワークを通じて，市内外へ効果的に発信する取組を行うもの。

事業の積算根拠等

（詳細説明）事業一覧表／状況写真／図面等

○報償費　300千円
　⑤その他報償費　300千円
　・シティプロモーションアドバイザー報償費　200千円
　・記念品料（SNSキャンペーン記念品料）　100千円
○旅費　201千円
　②普通旅費（イベント準備・参加等旅費）　201千円
○役務費　26千円
　①通信運搬費（SNSキャンペーン記念品送料）　26千円
○委託料　3,608千円
　①業務委託料（物件費）　3,608千円
　・シティプロモーション推進業務委託料　3,608千円
　　（職員研修業務　608千円）
　　（イベント開催，動画制作，グッズ製作等業務　3,000千円）

上：大手企業社員食堂での三次フェア告知ポスター（令和６年12月）

左：市制施行20周年記念式典での合唱サークル7団体を含む総勢140人による演奏と合唱（令和６年６月）

別添資料：無（一覧表／図面等）

継続事業＞過去実績を検証して，変更した点（ICTの導入，DX等による手続きの簡素化，事業内容見直し，対象者拡大など）または，継続としたその主な理由（要綱等の定め，費用対効果が大きい，対象が限定的，地域等との協議に基づく取組など）

シティプロモーション戦略に基づき，ブランドメッセージロゴマークを使ったグッズの配布や動画配信，SNSキャンペーンの実施のほか，市制施行20周年記念式典等での市民参加型の取組や，渋谷キューズ等を通じたつながりづくりや魅力の発信など，継続的な取組を行っている。令和６年度からは，「ひろしまブランドショップTAU」との連携による首都圏等での物産PRなど，ふるさと納税と連動した取組も進めており，引き続き，市民や事業者等の協力・参加を促進しながら，時勢に即した取組を展開していく。

令和　7 年度　三次市　　一般会計　当初 予算事業別審査シート　　NO,　3

款	項	目
2	1	2

担当部局・課名	経営企画部・秘書広報課

事業区分	継続事業	政策５ いきいきとした地域

事業名		節名称	細節名称	予算額（千円）
ふるさと納税事業	事業（経費）内の主たる費目	❶ 役　務　費	①通信運搬費	60
		❷ 役　務　費	④手数料	590
		❸ 委　託　料	①業務委託料（物件費）	61,308
		❹ 使用料及び賃借料	⑨その他使用料及び賃借料	13,670
実施計画No,		❺		
＊三次市予算に関する説明書		❻（❶～❺の計）➡		75,628
該当ページ 48･49 ／頁		❼その他の節など（上記以外）の合計額 ＊該当なし"0"を挿入 ➡		1
／頁		❽（❻＋❼）事業合計額 ➡		75,629

歳入に関する項目	予算額（千円）（❽）	特定財源内訳（千円）				一般財源（千円）
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他	
令和7年度（予定）特定財源内訳	75,629	0	0	0	0	75,629
	財源区分	補助金･負担金･交付金等の名称				
	国庫支出金					
	県支出金					
	負担金					

事業内容及びその目的（めざすもの）

地域経済の活性化や「ツナガリ人口」の拡大を図るため，返礼品提供事業者等との連携により，寄附者に対して市の魅力的な特産品や体験などの返礼品の情報発信及び提供を通じて，本市の魅力を発信するもの。

事業の積算根拠等

（詳細説明）事業一覧表／状況写真／図面等

○11役務費　650千円
　①通信運搬費（寄附用納付書等送付110円×540件）　60千円
　④手数料（各寄附サイトクレジットカード等決済手数料）　590千円
○12委託料　61,308千円
　①業務委託料（物件費）　61,308千円
　・ふるさと納税特産品発送業務委託料　61,308千円
　　・三次市ふるさと納税推進業務委託料（中間事業者：スチームシップ）　55,097千円
　　委託料：127,680千円×6%×1.1＝8,427千円，返礼品代＋送料：44,688千円
　　受領証明書等発送業務（印刷手数料･書類発送料･システム利用料･カタログ等発送料）：1,982千円
　　・ふるさと納税業務委託料（さとふる）　6,211千円
　　委託料：12,320千円×12%×1.1＝1,626千円，返礼品代＋送料：4,506千円
　　オンラインワンストップ申請受付費用：79千円
○13使用料及び賃借料　13,670千円
　⑨その他使用料及び賃借料　13,670千円
　・システムアプリケーション使用料（オンラインワンストップ申請システム〔自治体マイページ，さとふる〕）　561千円
　・ふるさと納税申込フォーム利用料（ふるさとチョイス･楽天･ANA･JREMALL･Amazon･ふるなび）13,109千円

蜂蜜セット

ワイン

チーズ

お好み焼き

ブドウ（ピオーネ）

人気の返礼品

別添資料：有（一覧表／図面等）

継続事業＞過去実績を検証して，変更した点（ICTの導入，DX等による手続きの簡素化，事業内容見直し，対象者拡大など）または，継続としたその主な理由（要綱等の定め，費用対効果が大きい，対象が限定的，地域等との協議に基づく取組など）

令和6年度から，専門的なノウハウを持つ中間事業者への業務委託を開始したほか，オンラインワンストップ申請への対応や，寄附サイトの拡大（Amazon等）を行うなど，より寄附しやすい環境を整えている。今後，さらに新たな寄附サイト（ふるなび等）の導入を行うとともに，返礼品の拡充等を図り，より多くの人に本市を応援してもらえるよう取り組む。

令和　7 年度　三次市　　一般会計　当初 予算事業別審査シート　　NO,　4

款	項	目
2	1	4

担当部局・課名	経営企画部・企画調整課

事業区分	新規事業	政策５ いきいきとした地域

事業名	事業（経費）内の主たる費目	節名称	細節名称	予算額（千円）
新たな事業構想創出プロジェクト	❶	委　託　料	①業務委託料（物件費）	19,800
	❷			
	❸			
	❹			
実施計画No,	❺			

＊三次市予算に関する説明書			
該当ページ	54	／頁	❻（❶～❺の計）➡ 19,800
	55	／頁	❼その他の節など（上記以外）の合計額 ＊該当なし"0"を挿入 ➡ 0
			❽（❻＋❼）事業合計額 ➡ 19,800

歳入に関する項目	予算額（千円）（❽）	特定財源内訳（千円）				一般財源（千円）
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他	
令和7年度（予定）特定財源内訳	19,800	0	0	0	19,800	0
	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称				
	国庫支出金					
	県支出金					
	負担金	企業版ふるさと納税基金19,800				

事業内容及びその目的（めざすもの）

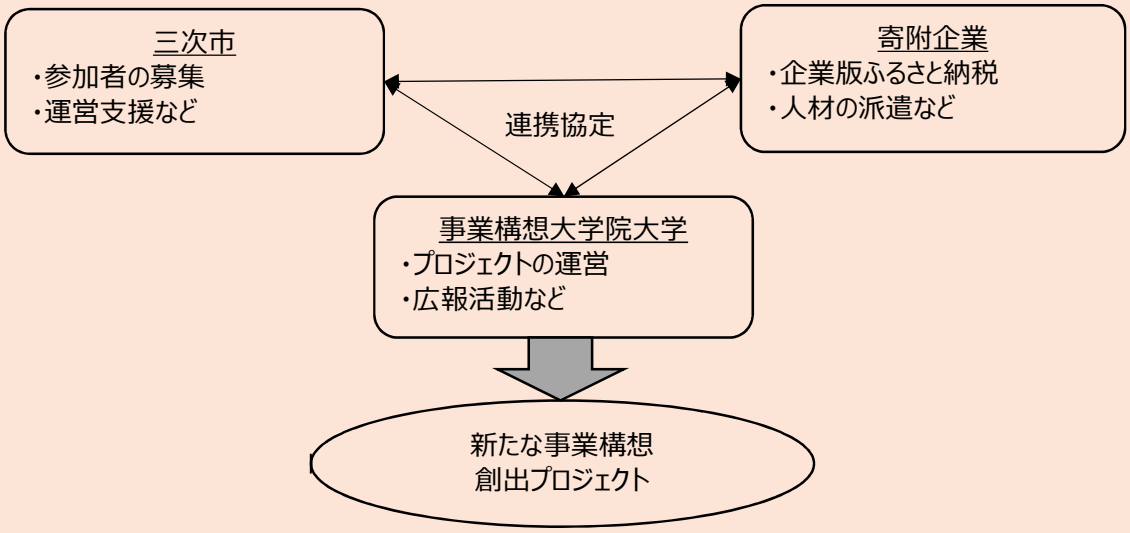
事業構想大学院大学のカリキュラムを活かして，地域活性化や防災などの地域課題の解決につながる事業構想を創出するプロジェクトに取り組むもので，企業版ふるさと納税寄附金を活用した官民連携事業を実施する。

事業の積算根拠等

（詳細説明）事業一覧表／状況写真／図面等

○12委託料
①業務委託料（物件費）
・事業構想創出業務委託料　19,800千円
（プロジェクト研究費：講義，事例研究，個別指導・相談　16,500千円）
（募集・運営管理費：募集WEBデザイン，募集管理，月刊誌掲載，研究会等の運営　3,300千円）

※プロジェクトの概要



別添資料：無（一覧表／図面等）

継続事業＞過去実績を検証して，変更した点（ICTの導入，DX等による手続きの簡素化，事業内容見直し，対象者拡大など）または，継続としたその主な理由（要綱等の定め，費用対効果が大きい，対象が限定的，地域等との協議に基づく取組など）

令和　7 年度　三次市　　一般会計　当初 予算事業別審査シート　　NO,　5

款	項	目
2	1	4

担当部局・課名	経営企画部・企画調整課

事業区分	新規事業	政策５ いきいきとした地域

事業名	事業（経費）内の主たる費目	節名称	細節名称	予算額（千円）
企業版ふるさと納税マッチングサポーター事業	❶	報　償　費	⑤その他報償費	3,300
	❷			
	❸			
	❹			
実施計画No,	❺			

＊三次市予算に関する説明書			
該当ページ	54	／頁	❻（❶～❺の計）➡ 3,300
	55	／頁	❼その他の節など（上記以外）の合計額 ＊該当なし"0"を挿入 ➡ 0
			❽（❻＋❼）事業合計額 ➡ 3,300

歳入に関する項目	予算額（千円）（❽）	特定財源内訳（千円）				一般財源（千円）
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他	
令和7年度（予定）特定財源内訳	3,300	0	0	0	0	3,300

財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称
国庫支出金	
県支出金	
負担金	

事業内容及びその目的（めざすもの）

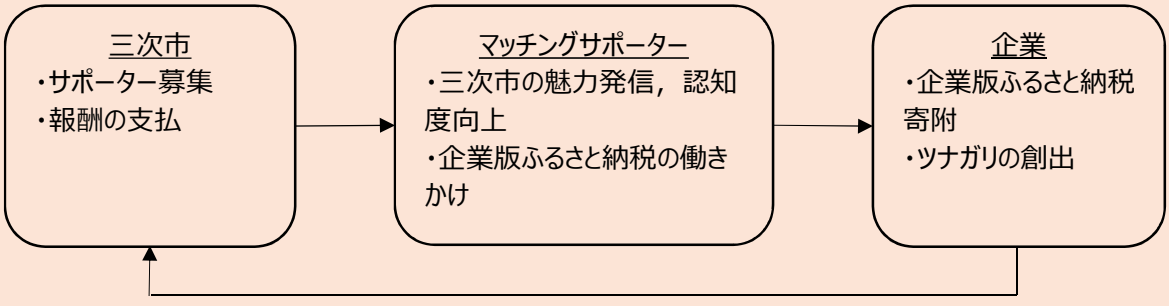
企業版ふるさと納税をきっかけとして市内外のつながりの拡大を図り，本市の施策や地域活性化の応援につなげる取組として，新たに，企業版ふるさと納税マッチングサポーター事業に取り組む。サポーターを広く募集しサポーターは本市の魅力の発信や認知度の向上を図るとともに，企業版ふるさと納税の目的やメリットの周知，働きかけを行う。寄附受納に繋がった場合は，その労力や経費に報いるものとして，寄附金額の10%に相当する額をサポーターに支払う。

事業の積算根拠等

（詳細説明）事業一覧表／状況写真／図面等

〇7報償費
⑤その他報償費
・企業版ふるさと納税マッチングサポーター謝礼　3,300千円
（想定寄附受領額30,000千円×謝礼10%×消費税10%＝3,300千円）

※マッチングサポーター制度の概要



別添資料：無（一覧表／図面等）

継続事業＞過去実績を検証して，変更した点（ICTの導入，DX等による手続きの簡素化，事業内容見直し，対象者拡大など）または，継続としたその主な理由（要綱等の定め，費用対効果が大きい，対象が限定的，地域等との協議に基づく取組など）

令和　7　年度　三次市　　一般会計　当初 予算事業別審査シート　　NO,　6

款	項	目
2	1	4

担当部局・課名	経営企画部・企画調整課

事業区分	新規事業	政策５ いきいきとした地域

事業名	事業（経費）内の主たる費目	節名称	細節名称	予算額（千円）
DoTS参画事業	❶	旅　　費	②普通旅費	46
	❷	負担金，補助及び交付金	①負担金（補助費）	2,700
	❸			
	❹			
実施計画No,	❺			

＊三次市予算に関する説明書			
該当ページ	54	／頁	❻（❶～❺の計）➡ 2,746
	55	／頁	❼その他の節など（上記以外）の合計額 ＊該当なし"0"を挿入 ➡ 0
			❽（❻＋❼）事業合計額 ➡ 2,746

歳入に関する項目	予算額（千円）（❽）	特定財源内訳（千円）				一般財源（千円）
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他	
令和7年度（予定）特定財源内訳	2,746	0	0	0	0	2,746

財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称
国庫支出金	
県支出金	
負担金	

事業内容及びその目的（めざすもの）	令和７年３月にＪＲ新広島駅ビル「ミナモア」３階フロアにオープンする，つながりと共創により新たな価値をデザインする場「ＤｏＴＳ(Design of Terminal SETOUCHI）」に参画し，本市のプロモーションを展開することで，“ツナガリ人口”の創出に取り組むもの。

事業の積算根拠等 （詳細説明） 事業一覧表／状況写真／図面等	○８旅費 ②普通旅費　46千円 ○１８負担金，補助及び交付金 ①負担金（補助費） ・DoTS参画負担金　2,700千円 ※令和７年度の想定プロモーション 女子硬式野球クラブチーム「三次ブラックパールズ」の始動に合わせ，女子野球の取組を前面に押し出したプロモーションに取り組む ※プロモーションの展開例 ○ミナモアの来客想定3,000万人／年間 ・ミナモア管内プロモーション（共用部でのブース設置，ポップアップ展開，館内グリーディングなど） ○DoTSの来店想定800～2,000人／日 ・専用棚でのプロモーション（クリエイターや学生が年間運営） ・DoTS店舗内でのスポットプロモーション（リアルイベント，地上波出演，特産品PR，新たなメニュー開発など）
別添資料 有 （一覧表／図面等）	

継続事業＞過去実績を検証して，変更した点（ICTの導入，DX等による手続きの簡素化，事業内容見直し，対象者拡大など）または，継続としたその主な理由（要綱等の定め，費用対効果が大きい，対象が限定的，地域等との協議に基づく取組など）

Connecting the dots to a better future just as mio (waterways) connect Setouchi to the world: boundless, limitless, and borderless.

miobyDOTS

Café & Restaurant
Shop & Gallery
Event & Workshop
Creative Community

瀬戸内に暮らし、働き、旅をする。
その誰もがつながり、語らい、仲間になれる場所に。
合言葉は、「for a Better World」
—より良い世界のために、瀬戸内ができること。

広島・瀬戸内・世界の未来をつなぐ
共創拠点「ミオバイドッツ」
広島新駅ビル「minamoa（ミナモア）」3Fにオープン

Instagram

2025.3.24 mon Open

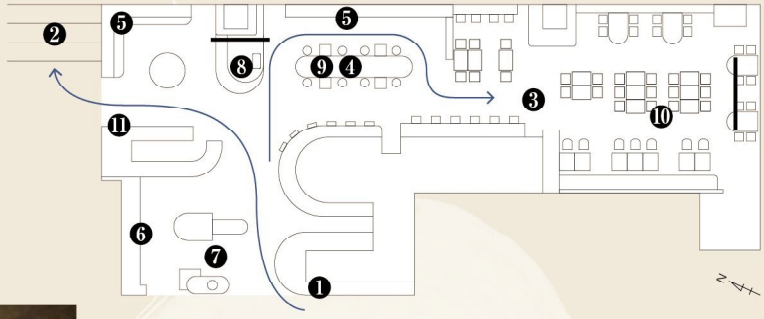
オープニングキャスト&共創パートナー募集中

https://dots4bw.co.jp

いつも、誰かに会える。瀬戸内を知り、もっと好きになる。

miobyDoTS

ミオバイドッツ



Café & Restaurant
居心地よいカフェ・レストラン

❶ドリンク&テイクアウトスタンド

カジュアルに立ち寄れる店頭の「standots」コーナーには、ジェラート、ドリンク、サンドイッチなどが。ビールのサブスクも!

❷雁木テラス

階段状の「雁木テラス」が区画に隣接。テイクアウトしたものを、吹き抜け空間に往来する路面電車を見渡しながら食べても◎

❸ニューファーマーズ・ビストロ

世界各国の農家や漁師の素朴な家庭料理をイメージ。しまなみ・やまなみの豊かな幸に、スパイスや発酵など、旅人と共に渡ってきた調味料を加えて現代風にアレンジ。「まるで旅するように」楽しむカジュアルビストロです。

Shop & Gallery
地域の「旬」に出会える棚

❺広島23市町や周辺エリアの「旬」が集まる棚

まちの特産品、おすすめ店、キーマン、お祭りなど、地域の「旬」を知れる立体情報誌のような場所。地域クリエイターらが監修。

❻常設ショップ

「贈ろう、瀬戸内」をテーマに、大切な人やより良い未来のために贈りたくなる、広島・瀬戸内ゆかりの商品を中心にセレクト。

❼POP UPコーナー

自治体や企業と連携した「WEEK」イベントや、個別の事業者が単日から出店可能。出会いとつながりの場所に。

Cross Media
クロスメディアによる地域価値の共創

⓫クロスメディアによる地域価値の発信・向上

メディアも地域の新しい価値を共創する大切なパートナー。多くの人が行き交う店舗をリアルメディアと捉え、毎日のようにテレビや音声・デジタルメディアと連携・発信していきます。

Creative Community
未来を共創する地域クリエイター

❹地域のキーマンに会える場所

自治体CBO(Chief Branding Officer)、デザイナー、プランナー、学生、企業人など、多彩なコミュニティの重なりがイノベーションの源泉に。個々の情熱を束にして、世界に向けて「一つ」になる。

各市町4〜5人のチームで棚の運営やイベント企画を行う

Event & Workshop
大小イベント開催

❽ほぼ365日縁側ピッチ

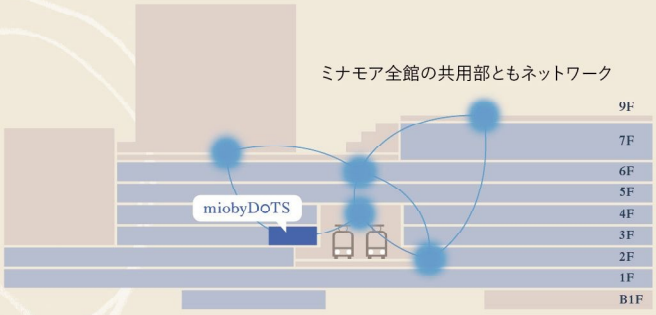
毎夕、定刻に始まる15分程度のトークショー。地域内外で活躍する若者や経営者などが有名・無名を問わずステージに上がる。次世代のスターはきっとここから。

❾夜はスナックも登場

真面目な話をカジュアルにできる出会いの場。ボトルキープ、持ち込みOK。地域内外の人が志願制でママやマスターとして活躍。

❿セミナー&イベント会場としてのご利用

カフェ・レストランにて、各種セミナーやパーティーの開催も。時間・条件など要相談。(着席40名〜立食80名程度)



古くから海を通じて日本全国、世界各国とつながっていた瀬戸内エリア。
海に境界はなく、私たちの夢や成長に制限はありません。
店名に冠したmio(水尾)※の名の通り、水の道を通じて出会う世界を通じて、
新たなる自己発見と自己創造の旅をどうぞお楽しみください。

※mio(伊)=「私の・私のもの」。 水尾(日)=「船の通る道、船が通った跡、神の道」

広島新駅ビル「ミナモア」のコンセプトは、「みんなで、もっと」。人々の居場所や活動の場となるような共用部もたくさん。西棟3階「miobyDoTS」からミナモア全館と連携することで、より広がりのある展開が可能です。

株式会社DoTS
「デザインと共創がつなぐ、瀬戸内と世界のより良い未来」
DoTSはDesign of Terminal SETOUCHIの略称で、あらゆる境界線を超えて点と点をつないでいくことで、世界の目的地となる瀬戸内エリアをデザイン(具現化)することを目指し設立されました。

お問合せ
広報担当:東内・津村
E-mail:info@dots4bw.co.jp

DoTS
https://dots4bw.co.jp

令和　7 年度 三次市　　一般会計　当初 予算事業別審査シート　　NO,　7

款	項	目
2	1	4

担当部局・課名	経営企画部・企画調整課

事業区分	その他事業（管理部門経費等）	政策５ いきいきとした地域

事業名	事業（経費）内の主たる費目	節名称	細節名称	予算額（千円）
企画推進経費事業	❶	委　託　料	①業務委託料（物件費）	26,717
	❷	役　務　費	④手数料	4,950
	❸	負担金，補助及び交付金	①負担金（補助費）	3,928
	❹	報　償　費	①委員等謝礼	997
実施計画No,	❺	需　用　費	④印刷製本費	270
＊三次市予算に関する説明書		❻（❶～❺の計）➡		36,862
該当ページ　52　／頁		❼その他の節など（上記以外）の合計額　＊該当なし"0"を挿入 ➡		4,395
55　／頁		❽（❻＋❼）事業合計額 ➡		41,257

歳入に関する項目	予算額（千円）（❽）	特定財源内訳（千円）				一般財源（千円）
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他	
令和7年度（予定）特定財源内訳	41,257	0	0	0	20,530	20,727

財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称
国庫支出金	
県支出金	
負担金	公共施設等整備基金680，企業版ふるさと納税基金19,800，三次市史売捌代金50

事業内容及びその目的（めざすもの）

・旧尾関山駅の環境整備や大学連携・地域活性化調査研究の実施，企業版ふるさと納税の募集，各種協議会への負担金，行政チェック・行財政改革の実施，本市の主要な取組等を紹介する「みよしと暮らそう。」の発行
※新たな事業構想創出プロジェクト，企業版ふるさと納税マッチングサポーター事業及びDoTS参画事業は別シートに記載

事業の積算根拠等

（詳細説明）事業一覧表／状況写真／図面等

○１２委託料　26,717千円
　①業務委託料（物件費）　26,717千円
　　・除草業務委託料（旧尾関山駅周辺環境整備）　340千円×2回＝680千円
　　・事業構想創出業務委託料（別シートに記載）　19,800千円
　　・大学連携事業委託料（連携大学との研究事業）　2大学×250千円＝500千円
　　・デザイン作成業務委託料（みよしと暮らそう）　737千円
　　・地域活性化調査研究業務委託料（調査研究事業）　5,000千円
○１１役務費　5,171千円
　④手数料（企業版ふるさと納税コンサルティング成功報酬手数料）　4,950千円
○１８負担金，補助及び交付金 3,928千円
　①負担金（補助費）　3,928千円
　　・広島県内陸部振興対策協議会負担金　277千円
　　・広島広域都市圏協議会負担金　219千円
　　・DoTS参画負担金（別シートに記載）　2,700千円
　　・広島県地域振興対策協議会負担金　682千円
　　・中国地域創造研究センター負担金　50千円
○７報償費　4,404千円
　①委員等謝礼　997千円
　　・公共事業評価監視委員会委員謝礼（5人）　222千円
　　・行財政改革推進審議会委員謝礼（12人）　278千円
　　・行政チェック市民会議委員謝礼（9人）　497千円
○１０需用費　427千円
　④印刷製本費（みよしと暮らそう1,000部，大学連携事業）　270千円

別添資料
無
（一覧表／図面等）

継続事業＞過去実績を検証して，変更した点（ICTの導入，DX等による手続きの簡素化，事業内容見直し，対象者拡大など）または，継続としたその主な理由（要綱等の定め，費用対効果が大きい，対象が限定的，地域等との協議に基づく取組など）

令和　7 年度　三次市　　一般会計　当初 予算事業別審査シート　　NO,　8

款	項	目
2	5	2

担当部局・課名	経営企画部企画調整課

事業区分	継続事業	政策５ いきいきとした地域

事業名	事業（経費）内の主たる費目	節名称	細節名称	予算額（千円）
令和7年国勢調査	❶	報　酬	非常勤職員報酬	30,799
	❷	給　料	会計年度任用職員給	1,653
	❸	職員手当等	地域手当、通勤手当、時間外勤務手当、一般職期末手当、勤勉手当	1,243
	❹	旅　費	費用弁償、普通旅費	276
実施計画No,	❺	委　託　料	業務委託料（物件費）	4,433
＊三次市予算に関する説明書		❻（❶～❺の計）➡		38,404
該当ページ　82　／頁		❼その他の節など（上記以外）の合計額　＊該当なし"0"を挿入 ➡		418
83　／頁		❽（❻＋❼）事業合計額 ➡		38,822

歳入に関する項目	予算額（千円）（❽）	特定財源内訳（千円）				一般財源（千円）
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他	
令和7年度（予定）特定財源内訳	38,822		38,822			0
財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称					
国庫支出金						
県支出金	指定統計調査委託金					
負担金						

事業内容及びその目的（めざすもの）

国勢調査は，日本に住んでいるすべての人と世帯を対象とする国の最も重要な統計調査であり，国勢調査から得られる様々な統計は、国や地方公共団体の政治・行政において利用されることはもとより，民間企業や研究機関でも広く利用され，そのような利用を通じて国民生活に役立てられている。

事業の積算根拠等

（詳細説明）事業一覧表／状況写真／図面等

・報酬：30,799千円　調査に係る統計調査員報酬
　○国勢調査
　　指導員報酬　　60,200円×57人分＝3,431,400円
　　調査員報酬（1調査区）　49,250円×225人分＝11,081,250円
　　調査員報酬（2調査区）　92,310円×175人分＝16,154,250円
　　指導員電話料　　300円×57人分＝17,100円
　　調査員電話料（1調査区）　200円×225人分＝45,000円
　　調査員電話料（2調査区）　400円×175人分＝70,000円
・給料：1,653千円　会計年度任用職員給　183,600円×9カ月＝1,652,400円
・職員手当等：1,243千円
　地域手当34千円，通勤手当64千円，時間外勤務手当584千円，一般職期末手当305千円，勤勉手当256千円
・旅費：276千円　調査に係る調査員交通費相当額（費用弁償）及び職員出張旅費
　指導員交通費　　1,510円×57人分＝86,070円
　調査員交通費　　380円×400人分＝152,000円
　職員出張旅費　　37,800円
・需用費：110千円　調査に係る事務用品代 50,000円，調査員説明会飲料代 59,410円
・役務費：308千円　調査員への通知郵送料等 308,000円
・委託料：4,433千円　統計調査業務委託料
　○国勢調査
　　調査区要図等作成業務委託　1,683,000円
　　実地調査業務委託　　350,000円
　　調査用品仕分配送業務委託　2,400,000円

別添資料：無（一覧表／図面等）

継続事業＞過去実績を検証して，変更した点（ICTの導入，DX等による手続きの簡素化，事業内容見直し，対象者拡大など）または，継続としたその主な理由（要綱等の定め，費用対効果が大きい，対象が限定的，地域等との協議に基づく取組など）

令和7年国勢調査は，統計法（平成19年法律第53号）第5条第2項の規定に基づき，同法に定める「基幹統計調査」（国勢統計を作成するための調査）として実施される。また，国勢調査の実施に関する具体的な事項は，統計法の下に定める，国勢調査令（昭和55年政令第98号），国勢調査施行規則（昭和55年総理府令第21号）及び国勢調査の調査区の設定の基準等に関する省令（昭和59年総理府令第24号）に基づく。